

あたま 市議会だより

第53号
令和5年
2月10日

P 2～6	令和4年11月定例会 質疑および一般質問（要旨）
P 7	議会のはてな？
P 8	令和4年11月定例会 議決結果
P 9	委員長報告
P 10	採択された請願
P 11	委員会行政調査報告
P 12	議会からの報告・お知らせ 令和5年2月定例会の主な日程

令和4年11月定例会について

11月定例会は、11月28日から12月15日まで18日間の会期で開催し、議案5件、報告1件、同意1件、請願1件について審議し原案のとおり可決等されました。



表紙写真: 令和5年 熱海消防出初式

消防出初式とは、新年の恒例行事で、消防団や消防本部などの消防関係者の士気高揚を図ることなどを目的に、式典・観閲パレード・一斉放水を行っており、本市では、毎年1月7日に実施している。

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

熱海市議会





かわぐち たけし 議員
川口 健

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 商店街等、建物密集地での
火災予防及び火災時の対策

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



網代漁港荷さばき所の活用について
宿泊税導入の目的・概要及び使途について

【質問】 網代漁港の今後の可能性について、また網代漁港荷さばき所の活用は、網代の活性化、南熱海地域の魅力アップに貢献出来ると思うが。

【答弁】 旅行者のニーズは食に対する関心が高く、立地は国道に隣接、アクセスが容易である。港町としての網代ブランド、荷さばき所の活用など網代漁港の魅力アップは、南熱海地区への集客のみならず、市内での回遊性の向上に寄与するものと考えている。

【質問】 行財政審議会に宿泊税を新設する案を諮問したが、その内容と目的は。

【答弁】 本市が今後も持続的発展をしていくため、観光振興等への投資のための財源確保であり、内容は※法定外目的税として創設し、課税対象は市内の宿泊施設への宿泊行為、税率は宿泊者1人1泊200円をご負担いただく定額制である。

【質問】 に対する説明が不十分である。市長の見解は。

【答弁】 審議会への諮問と同時に、※パブリックコメントも実施しているが、業界関係者への説明について十分だとは考えていない。今後、業界関係者の皆様への説明をする。

【要望】 市長が※特別徴収義務者の意見を聴き、修正するものは修正、説明し、理解・納得してもらおうようにすることを強く要望する。

伊豆山土石流災害の被災者と市民に対する市長の思いについて / 小中学校のいじめ認知件数とその対策について

【質問】 伊豆山土石流災害の総括公表にあたり、被災者と市民に対する市長の思いを伺う。

【答弁】 令和3年7月3日に熱海市伊豆山地区で発生した土石流災害により、かけがえない多数の命が奪われたことは、誠に痛恨の極みであり、哀惜の念に堪えない。総括については、発災から約1年5カ月の時間が経過し、まとめるまでに相当の時間を要してしまったことを、大変申し訳なく思っている。私の思いとしては、今後二度とこのような災害を起こさないことが極めて重要であると考えて、再発防止策の実施に全力で取り組んでいく。

【質問】 市内小中学校のいじめの認知件数とその対策を伺う。

【答弁】 令和4年度に入り、学校行事や部活動等、本来の教育活動が進められるようになると件数が増加し、小中学校あわせて、令和4年10月現在で38件を認知している。このことから、本市の今年度の重点事項に、いじめの問題を含めて対応を行って行く。児童・生徒のスマートフォン等の通信機器の保有の増加に伴い、SNS上での中傷等のトラブルの増加が顕著である。まず初期対応に重きを置いて児童・生徒本人やその保護者の話を丁寧に聞いて状況を確認する、その後の人間関係を配慮した個別の指導を心掛けるなど、迅速な対応と丁寧な傾聴に力を入れている。



はしもとかずみ 議員
橋本一実

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 伊豆山のバス路線・初島航路の公共交通 ■ 旧梅園荘の解体

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※ _____ で表記されている言葉については、P7の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問



よねやまひでお
米山秀夫 議員

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ 熱海市伊豆山土石流災害に係る熱海市の見解及び対応について

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



伊豆山土石流災害④宅地造成の是正措置について ※ワーケーション事業の現状について

【質問】 宅地造成の安全か否かの判断は、本市が行うべき状況にあるのではないかと。土砂災害特別警戒区域の指定を受けているが、これは④宅地造成工事による切土法面が起点になっている。排水施設に問題がある事が、本市に宛てた質問状にて回答済みだが、反論があればエビデンスをもって反論してほしい。

【質問】 熱海市※ワーケーション施設等整備促進事業費補助金交付が成果に結びつくよう事業効果の検証が必要である。本補助金の申請者と施設の管理・運営会社が異なる場合、※ワーケーション事業に対する補助金交付に係る責任の所在はどこ

開発許可を受けていることから、議員ご案内の資料について、内容を精査し、開発区域内の排水施設や安全性等について、静岡県と協力し、対応を行っていく方針である。

【質問】 本補助金の補助対象者は、企業等の利用に供する※ワーケーション施設等を市内に新たに整備する企業等であって、整備する物件を所有、又は賃借していることが要件の一つである。本事業の申請者と施設の管理・運営会社が異なる場合の責任の所在は、申請者たる施設の所有者に帰することとなる。

【質問】 熱海市伊豆山土石流災害に係る熱海市の見解及び対応について

【質問】 過去10年の平均は3000件を上回り10万人都市に匹敵する。救急かけはしの開始時期はいつか。また登録者は何名か。

【質問】 制度利用された件数は。救急搬送を行う消防は有効と考えるか。

【質問】 利用件数は4月から3件である。登録患者の情報入手、家族との連絡が可能となり、医療機関への搬送が円滑になることから有効と考えている。

【質問】 WEBからの申請は困難である。窓口で申請できないか。



すぎやまきょうへい
杉山恭平 議員

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 議案第47号令和4年度熱海市一般会計補正予算 ■ 中小学校の修繕計画

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



心身に障がいを抱える児童数の実態と支援について ※救急かけはしへの取組について

【質問】 本市では支援を要する児童生徒数が全国割合より高い。健全な発育を促すため体育以外に運動療法等は取り入れているか。

【質問】 支援級、通級の設置が限られる。児童生徒の利便性の向上と保護者の負担軽減のため増設計画はあるか。

【質問】 来年度一つの中学校に情緒クラスを増設予定であり、巡回教育も実施している。今後も特別支援教育の充実、きめ細やかな教育の実施の観点から、状況に応じた対応を図る。

【質問】 過去10年の平均は3000件を上回り10万人都市に匹敵する。救急かけはしの開始時期はいつか。また登録者は何名か。

【質問】 制度利用された件数は。救急搬送を行う消防は有効と考えるか。

【質問】 利用件数は4月から3件である。登録患者の情報入手、家族との連絡が可能となり、医療機関への搬送が円滑になることから有効と考えている。

【質問】 WEBからの申請は困難である。窓口で申請できないか。



むらやまけんぞう
村山憲三 議員

熱海市政調査会
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■市内中学校におけるいじめの現状 ■市営住宅駐車場の徴収業務

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



本市再生に向けた活性化事業等について

質問 本市再生のために、南熱海地区で唯一取り残されている陳情済みの用途地域見直しを急ぐべきだが。

答弁 用途地域見直しは選択肢のひとつであると思われるが、地域住民の十分な理解が必要であり、また都市計画の手続きにも相当の時間を要するものであり、今後長浜地区の整備と合わせ、まちづくりを進めていく。

質問 今こそホテル誘致を含めた※インバウンド消費が本市にとって必要だと考えるが。

答弁 ※インバウンド旅行者の誘客に力を入れることは、地域経済の活性化につながる施策であり、熱海のブランド力をさらに高めていく施策であると考ええる。熱海港観光施設用地については、現在、募集を中止しているが、公募の再開を目指しているところである。

質問 咲見町にマックスバリュが出店し連日にぎわっているが、この地区における、本市の再生に向けたにぎわい創造地域としての計画は。

答弁 咲見町エリアは、熱海観光の中間に位置し、観光客や多くの市民によりにぎわいが創造されることを期待するエリアである。魅力を活かした観光まちづくりの推進や、民間活力の誘導によるまちづくりに資する有効活用を促進するなど、咲見町エリアを含む中心市街地の魅力向上に取り組んでいく。

静岡県水道事業の広域化について／高齢者等地域見守りネットワーク並びに重層的支援体制整備事業について

質問 国が水道事業の広域化を進める背景には経営基盤の強化がある。県企業局を交えた広域化、将来の経営戦略についてどのような議論が行われているのか。

答弁 本推進プランの枠組みは、柿田川を水源とする供給範囲とし、県企業局駿豆水道も含まれる。これから進む、施設や事務など業務の共同化の議論の中で本市のメリットが見出せるよう進めていく。

質問 高齢者等地域見守りネットワーク並びに重層的支援体制整備事業の共通点と違いは。

答弁 いずれも支援が必要と考えられる人、世帯を早期に発見し、適切な相談、支援につなげることを目的としている。重層的支援体制整備事業では、支援を必要とする世帯やご家族に対

する支援プランの作成、訪問による関係性の構築、社会参加を支援する事業なども実施する予定である。

質問 重層的支援体制整備事業は半年後にスタートするが、不安や課題は。

答弁 本格稼働を前に現在は熱海市社会福祉協議会とともに、県からアドバイザー派遣を受けながら、市内相談支援事業者への研修会を実施するなど準備をしているが、この事業の仕組みが、今までの何が違うのか分かりづらいという課題もある。どんな相談も断らない相談支援体制を確立するためにも、庁内の連携と相談支援事業者を含む関係機関の連携を強固なものにするための準備を進めていく。



すぎやまとしかつ
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■熱海市伊豆山土石流災害に係る熱海市の見解及び対応について

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※ _____ で表記されている言葉については、P7の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問

【質問】 災害対策基本法第63条に基づく警戒区域内に戻る方の引越に係る費用の支援について、引越業者に支払った金額を補助するということが。

【答弁】 基本的には、恒久的な住まいへの引越に係る運搬費用の支援と考えているが、引越しに係る諸々の費用も含んだ支援を考えている。他市の事例なども参考にし、被災者の皆様の手続きが煩雑にならず、速やかに支給事務が進むような方法を現在検討している。

【質問】 国の被災者生活再建支援制度による加算支援金は住宅を修繕し、生活を再建しようとする場合の費用は支給されるのか。

【答弁】 警戒区域内の被災住家の修繕については、加算支援金の支給対象とはならない。

【質問】 警戒区域内の方の被災住家の修繕について、国の支援制度の加算支援金の支給対象とはならないとのことだが、警戒区域内に戻る方は、家を補修し、ハウスクリーニングをするなど、引越し前に

様々な費用が必要になる。それらの事情を考慮し支援をお願いしたいが、市長の考えは。

【答弁】 警戒区域内に戻る被災者の方は、区域外へ新たな住居を求める方とは違ったご苦労や経済負担があると伺っている。支援の詳細は、現在調整しているが、警戒区域内へ戻る方の事情を配慮し、引越しに係る経費に上乗せ支援ができないか検討を指示している。検討結果については、改めて議員の皆様にもお諮りしたい。

伊豆山地区の復興支援について



たかはし ゆきお
高橋幸雄 議員

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■伊豆山地区におけるバス路線維持 ■休園中の伊豆山幼稚園の利活用

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



たけべ たかし
竹部 隆 議員

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■家族が亡くなった後の事務手続きの新たな体制づくり ■イノシシ対策

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



高齢ドライバー運転免許返納時の新たな助成制度／ 伊豆山土石流被災者へ仮住まい補助打ち切り後の市の対応

【質問】 高齢ドライバーが運転免許証を返納できない事情があることが分かってきた。本市の地形や生活主体が中心市街地にあり、自宅から徒歩で行ける距離に中心地がない。交通事故減少に向けた免許証の返納に對する運転経歴証明手数料助成以外に、他の市町で実施されているタクシー券等の交付などの手立てがとれないか。

【答弁】 タクシー券交付事業の実施については、高齢ドライバーが免許証返納により外出や移動に費用が掛かることで、その費用軽減を図るためのものと理解するが、事故防止や交通安全のため家族との話し合いなどの結果、自らのご意志により返納を決めたことであり、市としては返納時に係

る運転経歴証明書交付手数料助成事業を今後も継続していく。

【質問】 昨年7月3日発生
の伊豆山土石流災害における復興はまだまだこれからだが、国による被災者の仮住まい費用の補助が来年8月いっぱい打ち切られる見通しとのことだが、本市は避難者のその後の対応をどうするのか。行政の最高責任者である市長の決断はいつするのか。被災者には不安を覚えているが。

【答弁】 応急的な国の家賃補助は2年間とされており、来年9月には打ち切りとなる。継続を国・県等各方面に働きかけたが認められなかったため、本市として恒久的住宅等での生活再建ができるまで継続して支援していく。



ごとう ゆういち 議員
後藤 雄一

自民党・公明党・女性の会
熱海梁山泊
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■ 議案第49号熱海市個人情報保護条例の一部を改正する条例

11月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



子育て支援トータルプランによる伴走型支援と0〜2歳児への経済的支援の取組／身元保証人がいない高齢者の入院・入所について

〔質問〕 経済的支援だけでなく、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援を行うこととなったが、市としてどのように対応していくのか。また、今回が決定したこと以上の相談、支援体制をとることが出来ないのか。

〔答弁〕 伴走型相談支援では、全ての妊婦や子育て家庭を対象に、市の保健師により妊娠届出時、妊娠8か月前後、出生届出から生後4か月までに行う乳児家庭全戸訪問までの間に、合計3回の面談を実施することになるが、

本市では既に同様の事業等を行っており、体制は整っているものと考えている。また、両親学級やパパママクラス、赤ちゃんとの向き合い方を学ぶベビープログラム及び保護型産後ケア事業等を実施しており、全ての妊婦や子育て世代の皆様が安心して出産子育てできるように支援していく。

〔質問〕 身元保証人は、入院や入所だけでなく、民間賃貸住宅や老人ホーム等の契約においても求められる場合がある。高齢者の居住の安定確保を進める、高齢者の居住の安定確保

に関する法律において、良好な居住環境の高齢者向け賃貸住宅の供給促進をするところ。入居が困難な高齢者への市の対応を伺う。

〔答弁〕 個々の状況により、住宅関係部署と連携し、市営住宅なども含めた住まいの相談や、成年後見制度、24時間在宅高齢者を見守る在宅生活安心システムなどの福祉サービス等も案内している。また大家さんも含めて、具体策を一緒に考え、高齢者の住まい確保への支援を行っていく。

犯罪被害者等の支援に関する条例制定について／
ごみ屋敷条例制定について

〔質問〕 近年、様々な犯罪が後を絶たず、それに巻き込まれた犯罪被害者の多くは、その権利が尊重されてきたとは言いがたく、十分な支援を受けられず社会において孤立することもあった。犯罪等を防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現を図る責務を私たちは有している。今年度中に条例を制定していただけるのか。

〔答弁〕 条例制定の検討内容は、県と市町の取組などを参考に条例制定の目的、責務や講ずべき施策などについて関係部署と協議を行っている。今年度中の制定に向けて、鋭意取り組んでいる。

〔質問〕 大量のごみや物品を、屋内や敷地内に放置するごみ屋敷は、近隣における生活環境が大変損なわれる。ごみ屋敷対策を規定した条例制定について、本市においても取り組むべきと考えらるが。

〔答弁〕 ごみ屋敷については、直接的に取り締まる法令等は存在しないため、条例を制定し対応している自治体がある。ごみ屋敷の発生を覚知してからの対応を協議していくのは、後手後手に回る。どのような対応が可能であるか、まずは勉強したい。

〔質問〕 勉強していくとの答弁だが、条例制定に向けて取り組んでください。

〔答弁〕 地域の生活環境の良化維持に必要と考える。条例とできるよう努力していきたい。



いなむら ちひろ 議員
稲村 千尋

熱海成風会
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 熱海市児童発達支援センター
■ 大規模土石流の復興事業と総括

11月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



※ _____ で表記されている言葉については、P7の解説を御参照ください。



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※____で表記されている言葉についての説明です。

P2

法定外目的税

地方公共団体が課せられる税のうち、地方税法に定められた税以外で、用途が明確にされた税のこと。条例を制定し、独自の税制を設けることが可能。

P2

パブリックコメント

地方公共団体などの公的な機関が、政策などを策定する過程で、趣旨・目的・内容等の事項を公表し、広く市民から意見を求め、その結果を反映させることによって、よりよい行政を目指す制度のこと。

P3

特別徴収義務者

納税義務者の支払う給与から個人住民税等を徴収し、納税義務者の住んでいる市町村に納入する義務がある事業主のこと。宿泊税の場合、納税義務者は、宿泊施設に宿泊料金を支払い宿泊する者、特別徴収義務者は旅館業または住宅宿泊事業を営む宿泊施設の経営者となる。



P3

ワーケーション

「ワーク」と「バケーション」を組み合わせた造語。アメリカで始まったとされ、休暇をとりながら働くこと。

P3

救急かけはし

市内で救急搬送される際に、対象者が事前登録した健康情報や緊急連絡先などの内容を救急隊と搬送先の病院が共有するシステムのこと。静岡県医師会が運営するICTシステムのシズケア*かけはしの機能の一つである。

【問い合わせ】

長寿介護課 長寿支援室

Tel 0557-86-6337

P4

インバウンド

海外から訪れた外国人が日本を観光すること。外国人旅行のこと。

11月定例会 議決結果(本会議)

〈 市長提出の議案等 〉

件 名	議決結果
議案第47号 令和4年度熱海市一般会計補正予算(第5号)	可決(全員)
議案第48号 令和4年度熱海市温泉事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
議案第49号 熱海市個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第50号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可決(全員)
議案第51号 熱海市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決(全員)
報告第17号 専決処分の報告について(市道路施設のかしによる事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
同意第4号 公平委員会委員の選任について	同意(全員)

〈 議員提出の議案等 〉

件 名	議決結果
請願第1号 「加齢性難聴者の補聴器購入」にあたり熱海市の助成制度に関する請願	採択(全員)

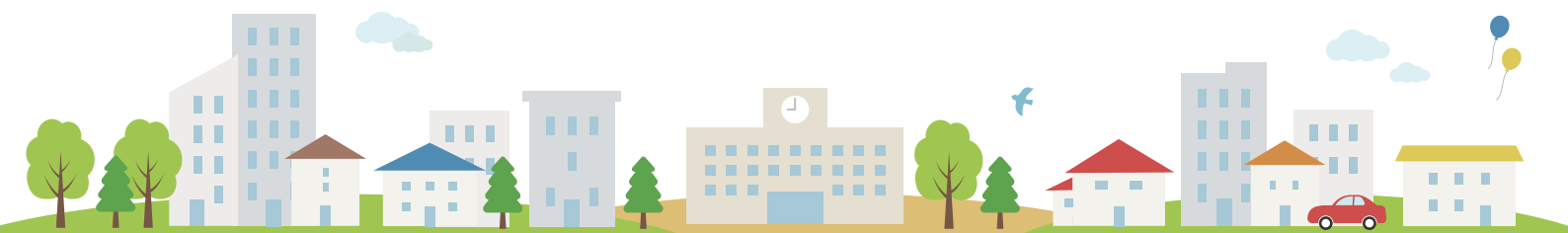


●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第47号 議案第48号	可決 (全会一致)	議案第47号令和4年度熱海市一般会計補正予算(第5号)のうち、第10款災害復旧費について、本年9月24日の台風第15号により、市道来ノ宮土沢線における倒木及び市道若林銀山線における道路陥没に係る災害復旧事業が発生したことから、委託料及び工事請負費について追加補正等を行った。また、議案第48号令和4年度熱海市温泉事業会計補正予算(第1号)については、多賀加温室に設置してある加温施設に異常が発生し、復旧が不可能な部分で損壊があり、耐用年数を超過していることから早急に設備更新を行い、多賀地区の温泉を安定供給するための追加補正を行ったものであり、必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第47号 議案第49号 議案第50号 議案第51号	可決 (全会一致)	議案第47号令和4年度熱海市一般会計補正予算(第5号)のうち、第2款企画費について、マイナポイントの付与を受けるためのマイナンバーカードの交付申請期限が延長されたことや、マイナ保険証に関する政府方針が発表されたことに伴い、今後一層マイナポイントの申込みを行う市民の増加が予想されることから、国庫補助金を受けて、当該申込み支援を行うための人材派遣の委託料の追加補正等を行った。また、議案第49号熱海市個人情報保護条例の一部を改正する条例について、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律による個人情報の保護に関する法律の改正により、地方公共団体の個人情報保護制度が見直されたことに伴い、個人情報の保護に関する法律の施行に関し必要な事項を定めることから、本条例について所要の改正を行ったものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。



「加齢性難聴者の補聴器購入」にあたり 熱海市の助成制度に関する請願（請願第1号）

請願者 補聴器の助成を求める熱海の会 代表 渡邊 晋
熱海市老人クラブ連合会 会長 森 朝子

紹介議員 高橋 幸雄・田中 秀宝・橋本 一実・村山 憲三

請願の趣旨 1、「加齢性難聴者補聴器購入」にあたり、熱海市の助成制度の速やかな実施を求める。

請願とは・・・日本国憲法第16条に認められた国民の権利の一つで、国または地方公共団体の機関に対し、文書により要望を申し出るものです。提出された請願は、担当の委員会で内容を審査し、本会議での採択・不採択を決定します。採択となった請願について、市長等関係機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

※請願の提出には、議員の紹介が必要です。

陳情とは・・・請願のように憲法に保障された権利ではありません。一般的な手続きや形式が法律に定められているわけではなく、内容については、議会運営委員会で報告されますが、本会議での採択・不採択の決定はありません。なお、「意見書の提出を求める陳情」については、下記意見書と同様の扱いとしております。

※陳情に提出には、議員の紹介は不要です。

意見書とは・・・地方自治法第99条に基づき、地方公共団体の公益に関することに関して議会の意思を意見としてまとめた文書のことをいいます。市民の皆様から公益に関する意見書の提出依頼があった場合、発議案として上程するかを議会運営委員会で協議し、採択された場合は、熱海市議会として関係機関に提出します。

※意見書の提出を求める場合には、議員の紹介は不要です。

なお、請願・陳情・意見書ともに、各定例会第1回議会運営委員会開催日の前日までに御提出いただいたものを、審査の対象とさせていただきます。開催日以降の提出分につきましては、原則として、次回定例会での審査となりますので、ご承知ください。

詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

熱海市議会事務局 0557-86-6644

各委員会行政調査報告

各委員会が実施した先進地への行政調査について報告いたします。

観光建設公営企業委員会

調査日程 令和4年11月14日～16日

調査先及び調査内容

〈沖縄県那覇市〉

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

「観光危機管理体制構築支援事業について」

観光危機発生時に備えて観光の危機管理体制を構築している。本市にとっても観光危機管理は大きな課題であり、検討していく必要がある。

有限会社 沖縄シブスエージェンシー

「今後のクルーズ客船寄港について」

国内、国外を運行するクルーズ客船に対して船舶代理店業務を行っており、日本とアジア等をつなぐサービスを提供している。今後の本市への大型客船寄港による観光戦略において参考にしていく必要がある。

沖縄県

「DMOとの連携について」

沖縄県全体の観光地域づくり法人として、観光関連団体や関係省庁等をつなぎ、観光の推進に寄与している。本市におけるインバウンド戦略等において、取組を参考にし観光戦略をさらに推進していく。



沖縄観光コンベンションビューローにて



沖縄県庁にて

総務福祉教育委員会

調査日程 令和4年11月14日～16日



福岡市役所にて

調査先及び調査内容

〈福岡県福岡市〉

「玄海島震災復興について」

玄海島は平成17年の福岡県西方沖地震において、ほとんどの家屋が一部損壊以上となるなど甚大な被害を受けた。復興にあたっては、小規模住宅地区改良事業により、漁港施設、公共施設の復旧についても一体的に行った。復興計画検討委員会についても、委員が選挙により選出されるなど島民主導により復興が進み、発災から3年で復興が完了した。本市における伊豆山地区の復興においても、参考にするべき点が非常に多いと感じた。



別府市役所にて

〈大分県別府市〉

「おくやみコーナーについて」

平成27年の市若手職員によるプロジェクトチームからの提案がきっかけとなり、死亡に特化したワンストップ窓口が設置された。死亡後のご遺族の手続きについて総合案内所を兼ねたおくやみコーナーにて受付けることにより、電話や来庁時におけるたらい回しが解消され、手続きに要する時間も大きく短縮、手続き漏れも減少した。本市においては、高齢者が多く、煩雑で時間を要する死亡後の手続きについては、市民にとっての負担が大きい。市民の利便性向上のため、参考にしたい。

ご存じですか？議員による寄附行為・あいさつ状の禁止

「公職選挙法」という法律をご存知でしょうか。公職と呼ばれる国会議員や地方公共団体の議員・首長の選挙に関する様々な内容が定められています。この法律の中には、選挙の有無に関わらず選挙区内での寄附行為など、特定の場合を除き禁止する規定があります。その一部をご紹介します。

禁止されている寄附行為の例

- 病気などへのお見舞い
- お祭り等に対する寄附や差し入れ
- 地域の運動会などへの飲食物の差し入れ
- 結婚祝・香典（議員本人が自ら出席するものは除かれます。）
- 葬式への花輪・供花
- 町内会の会合・イベント等における寸志や飲食物の差し入れ（会費が定められているものは寄附とみなされません。）
- 入学・卒業・出産等のお祝い
- お中元・お歳暮

あいさつ状の禁止

選挙区内の人に年賀状や暑中見舞いなど、時候の挨拶を出すことは、自筆にて送るもの以外は禁止となっています。

その他にも、後援団体・後援会等による寄附の禁止や、議員本人が役員・構成員である会社や団体等による議員の名前を表紙して行う寄附の禁止などがあります。

詳細は、熱海市選挙管理委員会
0557-86-6670
へお問い合わせください。

次回 熱海市議会 令和5年2月 定例会



主な日程

2月21日(火)	10:00～	本会議（議案上程）
3月7日(火)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
3月8日(水)	10:00～	本会議（質疑・一般質問）
3月9日(木)	10:00～	広域行政推進特別委員会
	13:00～	公共施設整備等特別委員会
3月10日(金)	10:00～	観光建設公営企業委員会
3月13日(月)	10:00～	総務福祉教育委員会
3月15日(水)	10:00～	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、現在、議会の傍聴は極力ご遠慮いただくようお願いしています。

傍聴を希望される場合は、体調に御留意いただき、マスクの着用、受付での検温及び手指消毒に御協力をお願いします。

※傍聴を希望される場合は、間隔を空けての着席をお願いしています。座席数に限りがあるため、ご案内が難しい場合もございますので、あらかじめご了承ください。



次回の市議会だよりは、5月10日発行予定です。

<議会だより編集委員会>委員長：杉山 利勝 副委員長：橋本 一実
委員：赤尾 光一・杉山 恭平・後藤 雄一